

せせらぎ散策路

富士山に見守られ、せせらぎの音をききながら散策したい



アクセス

- S スタート** JR御殿場線「相模金子駅」から約15分
- G ゴール** JR御殿場線「相模金子駅」まで約15分

【参考ホームページ】
大井町: <http://www.town.oi.kanagawa.jp/>

歩行距離	歩行時間	消費カロリー
5.4km	1時間21分	230kcal
高低差	歩数	
14.9m	7,013歩	

コースの魅力

【花木】ひょうたん(7月~8月) 【景観】酒匂川の水辺の風景
【★選】ひょうたん池からの富士山(関東の富士見百景)



コースの概要

大井町のシンボルともいえるひょうたんの形をした「ひょうたん池」がスタート&ゴールのコース。水辺に息づく生き物たちに足を止めながら、せせらぎの音に癒やされ、ゆったりとした気分を満喫できます。どこまでも続く空の下で富士山に見守られて、山々を眺めていると、自分も自然の一部になったような気分になります。時おり響く鳥の声に我にかえる、のんびりできる散策路です。

祈る気持ちがつくった景色

酒匂川と二宮尊徳

酒匂川は、川の流が急なことが特徴。これにより足柄平野が豊かな土壌に恵まれ、一大穀倉地帯となったといわれます。一方、氾濫を繰り返し、人々の生活を脅かすこともたびたびでした。幕末に生まれた二宮尊徳(金次郎)も、この川の氾濫で家を失い、父母を亡くすことにつながったと伝えられています。酒匂川周辺の農民達の生活を守るために農政改革に力を尽くした尊徳をはじめ、地域の人々は、たくさんの松を川沿いに植えました。



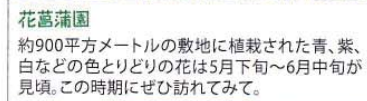
カタチがズバリ ひょうたん型!

ひょうたん池

大井町は、どこにいても富士山が拝め、四季折々の自然を楽しむことができる町です。その中でも「ひょうたん池」から見る富士山の姿は格別に美しく、「関東の富士見百景」にも指定されています。



せせらぎ散策路



ぜ〜んぶ大井町の自慢です!

ひょうたんと大井町



昭和56年に時刻表の表紙を飾ったことで全国的に知られることになった上大井駅。駅員さんが、ひょうたんを西日除けに植えたことが始まりです。今ではこの緑のカーテンは、町のシンボルの一つとなっています。

ひょうたん漬け「かながわ名産100選」

ひょうたんによる町おこしを行う「大井町ひょうたん文化推進協議会」が作り上げた、風味豊かなひょうたんの漬けものです。



大井よさこい ひょうたん祭



ひょうたんの季節、8月の第一土曜日に開催される、大井町最大の夏祭り。役場前けやき通りをメインストリートとし、700人以上の踊り手が「よさこいひょうたん踊り」を披露します。

※歩行時間は、大井町のデータを参照。 ※歩行距離、高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性:身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。 ※掲載情報は、平成27年2月現在のものです。 ※歩行距離は、歩行者の歩幅や歩速により変動する場合があります。 ※歩数には、歩行者の歩幅や歩速により変動する場合があります。